



モ ア かがやく

「第5回More輝区～南区アイディアコンペ～」開催結果

若い世代が区のまちづくりについて考える機会の創出や、区内の若者と地域団体との交流を目的に開催した「第5回 More 輝区～南区アイディアコンペ～」の結果について、次のとおりお知らせします。

1 日程

- (1) 開催日 平成31年2月16日(土)
- (2) 時間 13:00から16:00まで
- (3) 会場 相模女子大学夢をかなえるセンター
4階ガーデンホール(南区文京2-1-1)

2 来場者数

約100名



(南区若者参加プロジェクト実行委員とグラフィッカー)

3 コンペの概要

(1) テーマ 「揺らがない南区」

財政、インフラ、住民同士のつながり、学校、お店、公共サービスなど、日常生活を送るための様々な生活基盤について、それらの課題を解決するアイデアや、良い部分を更に良くするアイデアについて、プレゼンターから提案していただきました。

(2) 発表時間

約10分(プレゼンテーション、入替時間含む)

(3) 発表内容の展示

会場後方に団体ごとのブースを設置し、発表内容をパネルなどで展示しました。

(4) グラフィッカー

会場内にて学生グラフィッカーによるグラフィック¹を実施しました。

4 実施結果(表彰)²

南区アイディア賞

さがまち学生 Club / 「南区に新たなコミュニティの形を～思い出を变身させよう～」

オーディエンス賞

句祐会 / 「揺らがない南区への提案」

審査員特別賞

日本健康づくり推進協議会筋力強化推進委員会 / 「健康づくりは皆のねがい」



1 グラフィックとは？

効果的な議論をするためのファシリテーション・スキルのひとつであり、会議の内容や討議会の様子をグラフィック（図やイラスト）で記録することで、議論の振り返りや内容の進行をスムーズにさせる技術のことです。

2 各賞の詳細は次のとおりです。

南区アイデア賞

南区若者参加プロジェクト実行委員が各プレゼンテーションを“交流”“共感”“オリジナリティ”の視点で審査し、決定しました。

オーディエンス賞

来場者に投票用紙を配布、最も印象に残ったプレゼンターを記入いただき、その得票数が最も多いチームに授与しました。

審査員特別賞

各プレゼンテーションを「発表資料や展示の完成度」や「論理構成」、「実現性」など、幾つかの項目に基づき審査し、決定しました。審査員は、南区区民会議委員です。

<参考> 出場者及び発表内容一覧

発表順	チーム名	発表内容
1	相模女子大学マッチングプロジェクト	地域活動団体とボランティアをしたい学生をつなぐ「マッチングイベント」の実施
2	食のバリアフリー推進協議会	地域を挙げて食のバリアフリーを実践し「国際化、多文化共生をリードする南区」を発信する
3	日本健康づくり推進協議会 筋力強化推進委員会	相模原音頭・町田音頭など地域の文化に注目して、身近なところから健康づくりを行う
4	句祐会	伊勢丹の跡地を文化・芸術の発信拠点にする
5	さがまち学生 Club	公共施設を若い人に人気のイベント施設や憩いの場にしリノベーションする
6	市民講座まなびのライブ塾	「南区を学ぼう！楽しもう！考えよう！」を合言葉に、南区を知るための講座を実施する
7	スマートデザインサガミハラ	横断歩道を利用した新しいネーミングライツを導入し、地域福祉のための区の財源にする